

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和6年11月29日)

[ 件 名 ]

- 令和5年度決算（市町村分）に係る健全化判断比率・資金不足比率（確定値）について  
【市町村課】・・・2ページ
- 第1回「CATCH the STAR ミュージックフェス（星フェス）2024」初開催  
【文化政策課】・・・8ページ
- 県立美術館の貸館利用予約及び開館前利活用の状況等について  
【美術館】・・・9ページ
- 淀江産業廃棄物管理型最終処分場の設置許可について  
【産業廃棄物審査課】・・・10ページ
- 林内閣官房長官による拉致現場視察及び国民のつどい等の開催結果について  
【人権・同和対策課】・・・11ページ
- 北朝鮮人権侵害問題啓発週間の取組について  
【人権・同和対策課】・・・12ページ
- 米子市民体育館の解体工事延伸に伴う米子アリーナの開館延期について  
【スポーツ課】・・・13ページ
- 第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会における鳥取県選手団の結果について  
【スポーツ課】・・・14ページ
- ねんりんピックはばたけ鳥取2024の開催結果について  
【ねんりんピックはばたけ鳥取2024実施本部事務局】・・・17ページ
- 県内文化財の新規国登録について  
【文化財課】・・・19ページ
- とっとり弥生の王国フェスタ（むきばんだフェスタ・青谷かみじちフェスタ）の開催について  
【とっとり弥生の王国推進課】・・・21ページ
- 鳥取県中部における「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」関連行事の実施及び参画について  
【中部総合事務所県民福祉局】・・・22ページ

地域社会振興部

## 令和5年度決算（市町村分）に係る健全化判断比率・資金不足比率(確定値)について

令和6年11月29日  
市 町 村 課

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」により、市町村において令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率が算定され、数値が確定しましたので報告します。

### (1) 健全化判断比率（一般会計等に係る指標）

区 分	県内市町村の状況		早 期 健全化 基 準	財 政 再 生 基 準	内 容
	R4決算	R5決算			
実質赤字比率	赤字の団体 なし	赤字の団体 なし	11.25 ～15%	20%	一般会計等の実質赤字 の比率（対標準財政規 模）
連結実質赤字比率	赤字の団体 なし	赤字の団体 なし	16.25 ～20%	30%	公営企業会計も含めた 実質赤字の比率（対標準 財政規模）
実質公債費比率 ※19市町村の平均	9.2%	9.6%	25%	35%	一般会計等が負担する 元利償還金等の比率（対 標準財政規模）
将来負担比率 ※19市町村の平均	28.3%	26.5%	350%	—	一般会計等が将来負担 する実質的負債の比率 （対標準財政規模）

※市町村ごとの比率は、別紙「各市町村の健全化判断比率一覧（令和5年度決算）」を参照。

### (2) 資金不足比率（公営企業に係る指標）

区 分	県内市町村の状況		経 営 健 全 化 基 準	内 容
	R4決算	R5決算		
資金不足比率	資金不足の 公営企業なし	資金不足の 公営企業なし	20%	公営企業ごとの資金不 足の比率（対事業の規 模：営業収益）

【別紙】各市町村の健全化判断比率一覧（令和5年度決算）

（単位：％）

指標 市町村名	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
鳥取市	－（*1） （－）（*2）	－ （－）	8.8 （8.7）	65.0 （62.5）
米子市	－ （－）	－ （－）	8.7 （8.2）	45.4 （53.0）
倉吉市	－ （－）	－ （－）	7.7 （8.1）	42.4 （44.0）
境港市	－ （－）	－ （－）	10.2 （10.1）	92.2 （97.7）
岩美町	－ （－）	－ （－）	9.0 （8.9）	－ （－）
若桜町	－ （－）	－ （－）	8.9 （7.9）	－ （1.8）
智頭町	－ （－）	－ （－）	13.5 （12.2）	43.1 （49.8）
八頭町	－ （－）	－ （－）	9.3 （9.1）	20.7 （20.7）
三朝町	－ （－）	－ （－）	8.6 （7.9）	－ （－）
湯梨浜町	－ （－）	－ （－）	6.5 （6.3）	2.1 （3.2）
琴浦町	－ （－）	－ （－）	12.3 （12.9）	50.4 （61.5）
北栄町	－ （－）	－ （－）	9.5 （9.9）	38.9 （47.4）
日吉津村	－ （－）	－ （－）	10.3 （10.8）	－ （9.5）
大山町	－ （－）	－ （－）	10.2 （9.9）	－ （－）
南部町	－ （－）	－ （－）	9.0 （9.6）	12.2 （6.2）
伯耆町	－ （－）	－ （－）	7.9 （6.8）	－ （－）
日南町	－ （－）	－ （－）	7.5 （7.2）	－ （－）
日野町	－ （－）	－ （－）	8.4 （6.9）	－ （－）
江府町	－ （－）	－ （－）	15.3 （13.9）	90.3 （81.1）
平均	－ （－）	－ （－）	9.6 （9.2）	26.5 （28.3）
早期健全化基準（*4）	11.25～15（*3）	16.25～20（*3）	25	350
財政再生基準（*4）	20	30	35	

\*1. 各指標の下段（ ）書きは、令和4年度決算における数値。

\*2. 「－」は、当該比率が生じていないこと（赤字なし）を表している。

\*3. 実質赤字比率及び連結実質赤字比率の早期健全化基準は市町村の財政規模に応じて設定される。

\*4. 健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）のいずれかが早期健全化基準以上である場合には「財政健全化計画」を、財政再生基準以上である場合には「財政再生計画」を、それぞれ当該比率を公表した年度の末日までに定める必要がある。

<参考>

## 令和5年度市町村普通会計の決算の概要

### <概要>

- 歳入歳出ともに令和2年度以来3年ぶりに対前年度比で増加したことにより、令和2年度、令和3年度に次ぐ過去3番目の歳入歳出規模となった。これは、新型コロナウイルス感染症対策経費が減少した一方で、物価高騰対策経費が増加したことによる。
- 歳入は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や子育て世帯・住民税非課税世帯への臨時特別給付事業費補助金の減により国庫支出金が減少した一方で、地方債、繰入金等の増により、対前年度比で0.8%増加した。
- 歳出は、貸付金をはじめとしたその他の経費が減少したものの、低所得世帯に対する物価高騰支援給付金（扶助費）、普通建設事業費等が増加したことにより、対前年度比で1.2%増加した。

### <歳入>

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
地方税	68,944	18.5	68,223	18.4	721	1.1
地方譲与税	2,637	0.7	2,621	0.7	16	0.6
地方特例交付金等	569	0.1	522	0.1	47	9.0
地方交付税	99,931	26.8	98,268	26.5	1,663	1.7
地方消費税交付金等各種交付金	15,789	4.2	15,522	4.2	267	1.7
国庫支出金	58,139	15.6	62,502	16.9	▲ 4,363	▲ 7.0
県支出金	28,923	7.7	28,919	7.8	4	0.0
地方債	26,462	7.1	24,020	6.5	2,442	10.2
繰入金	10,002	2.7	6,387	1.7	3,615	56.6
その他	62,009	16.6	63,512	17.2	▲ 1,503	▲ 2.4
歳入合計	373,405	100.0	370,496	100.0	2,909	0.8

(注) 端数調整のため計と内訳が一致しない場合がある。

### ○主な増減

- 【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減、子育て世帯・住民税非課税世帯への臨時特別給付事業費補助金の減、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増
- 【地方債】 清掃センター解体及びストックヤード整備事業（境港市）などの普通建設事業の増、緊急防災・減災事業債、過疎対策事業債の増
- 【繰入金】 財政調整基金繰入金の増、減債基金繰入金の増

### <歳出>

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	151,113	41.7	144,416	40.3	6,697	4.6
うち人件費	47,326	13.1	47,118	13.2	208	0.4
うち扶助費	69,912	19.3	65,308	18.2	4,604	7.0
うち公債費	33,875	9.3	31,991	8.9	1,884	5.9
投資的経費	41,120	11.3	38,758	10.8	2,362	6.1
うち普通建設事業費	37,565	10.3	35,101	9.8	2,464	7.0
うち災害復旧事業費	3,555	1.0	3,657	1.0	▲ 102	▲ 2.8
その他の経費	170,431	47.0	175,138	48.9	▲ 4,707	▲ 2.7
うち補助費等	50,070	13.8	50,945	14.2	▲ 875	▲ 1.7
うち積立金	10,553	2.9	10,670	3.0	▲ 117	▲ 1.1
うち貸付金	28,806	7.9	30,198	8.4	▲ 1,392	▲ 4.6
歳出合計	362,664	100.0	358,312	100.0	4,352	1.2

(注) 端数調整のため計と内訳が一致しない場合がある。

### ○主な増減

- 【扶助費】 低所得世帯に対する物価高騰支援給付金の増
- 【普通建設事業費】 防災行政無線更新事業（倉吉市）の増、ふなのえこども園・成美地区公民館建設事業（琴浦町）の増
- 【災害復旧費】 令和3年7月豪雨に係る災害復旧事業費の減
- 【貸付金】 新型コロナウイルス対策制度融資の減

令和5年度 市町村別普通会計決算の状況

(単位：百万円、%)

市町村名	歳入総額		歳出総額						実質収支		経常収支比率		地方債現在高		基金残高	
	増減額	増減額	義務的経費			普通建設事業費			増減額	増減額	増減値	増減額	増減額	増減額		
			増減額	増減額	増減額	増減額	増減額									
鳥取市	114,180	▲ 1,139	111,334	▲ 1,037	48,013	2,529	6,999	▲ 1,537	2,069	▲ 619	88.7	0.5	111,749	▲ 3,481	10,680	▲ 143
米子市	81,402	1,698	80,485	2,336	34,524	1,377	8,359	793	589	▲ 563	91.4	1.5	58,625	▲ 1,544	12,035	1,027
倉吉市	34,145	1,887	33,334	2,241	13,636	523	5,024	2,595	575	▲ 315	90.4	0.7	27,945	547	5,921	147
境港市	21,673	1,339	21,280	1,614	8,124	258	2,983	286	239	▲ 282	90.3	▲ 0.9	12,176	362	4,268	174
岩美町	7,774	315	7,614	306	3,523	353	643	291	142	13	88.8	3.6	6,539	▲ 518	3,494	▲ 93
若桜町	4,371	350	4,059	341	1,464	34	381	▲ 75	221	▲ 53	91.9	3.6	4,245	65	2,045	▲ 121
智頭町	6,842	▲ 12	6,723	83	2,614	97	961	148	43	▲ 91	96.0	2.2	8,097	▲ 197	2,739	▲ 254
八頭町	13,297	263	12,225	193	5,147	207	1,752	73	909	▲ 52	91.9	2.3	13,097	170	6,747	15
三朝町	6,521	▲ 163	6,268	▲ 292	2,059	98	1,390	▲ 151	166	58	85.0	1.7	6,462	430	3,461	113
湯梨浜町	11,045	40	10,749	126	4,908	187	1,679	431	255	▲ 68	89.0	1.2	12,650	▲ 66	5,892	58
琴浦町	12,969	225	12,394	365	5,363	125	1,622	834	486	▲ 112	92.2	0.9	9,517	▲ 133	3,465	13
北栄町	11,095	▲ 457	10,546	▲ 578	4,276	386	1,203	363	360	72	86.9	0.7	7,226	▲ 102	4,025	▲ 5
日吉津村	2,777	▲ 658	2,632	▲ 692	1,373	117	206	▲ 722	111	13	79.3	2.3	2,931	▲ 206	1,084	21
大山町	12,391	▲ 46	11,745	17	4,720	189	1,334	99	424	▲ 76	93.9	0.6	7,922	▲ 415	6,065	▲ 243
南部町	8,296	286	8,071	357	3,066	▲ 6	1,023	375	194	▲ 68	88.7	▲ 0.2	5,905	▲ 50	3,108	▲ 212
伯耆町	8,080	▲ 387	7,634	▲ 250	3,441	▲ 38	578	▲ 203	420	▲ 71	87.4	0.3	4,059	▲ 706	4,597	206
日南町	7,031	▲ 444	6,648	▲ 509	2,105	66	810	▲ 364	236	▲ 32	94.4	0.7	7,677	▲ 267	6,136	152
日野町	4,055	▲ 791	3,836	▲ 814	1,319	116	106	▲ 1,029	218	36	85.0	3.2	3,650	▲ 191	3,605	198
江府町	5,460	604	5,088	545	1,440	80	513	257	342	57	90.3	▲ 5.6	4,607	132	1,755	▲ 108
合計 (平均)	373,405	2,909	362,664	4,352	151,113	6,697	37,565	2,464	7,999	▲ 2,152	89.6	1.1	315,079	▲ 6,167	91,122	944

※端数処理により、計と内訳が一致しない場合がある。

## 令和5年度市町村地方公営企業の決算の概要

- 決算規模は、723億円（対前年度+18億円、+2.5%）となった。  
水道事業、市場事業及び宅地造成事業等が増加し、観光施設事業等が減少した。
- 総収支は、20億円（対前年度△2億円、△9.8%）となった。  
下水道事業及び駐車場整備事業等が増加し、病院事業等が減少した。
- 企業債残高は、2,183億円（対前年度△75億円、△3.3%）となった。  
病院事業及び下水道事業等が減少した。
- 他会計繰入金は、189億円（対前年度+2億円、+1.1%）となった。  
病院事業及び下水道事業等が増加し、観光施設事業等が減少した。
- 累積欠損金（法適用事業に限る）は、69億円（対前年度△102億円、△59.8%）となった。  
病院事業及び観光施設事業等で減少した。

### 決算規模

（単位：百万円、%）

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	14,984	14,475	509	3.5
工業用水道	1	1	0	0.0
電気	481	530	△49	△9.2
病院	19,646	19,225	421	2.2
下水道	33,789	33,635	154	0.5
市場	862	170	692	407.1
観光施設	788	992	△204	△20.6
宅地造成	1,013	667	346	51.9
駐車場整備	588	666	△78	△11.7
介護サービス	111	149	△38	△25.5
合計	72,264	70,510	1,754	2.5

※決算規模は、法適用事業にあつては、総費用（税込み）－減価償却費＋資本的支出、法非適用事業にあつては、総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金。

※端数調整のため、内訳と計が合わない場合がある。（以下の表についても同じ。）

### 総収支

（単位：百万円、%）

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	891	906	△15	△1.7
工業用水道	△2	△2	0	0.0
電気	141	78	63	80.8
病院	△559	587	△1,146	△195.2
下水道	1,924	1,227	697	56.8
市場	2	6	△4	△66.7
観光施設	3	△92	95	103.3
宅地造成	2	7	△5	△71.4
駐車場整備	△431	△531	100	18.8
介護サービス	0	0	0	—
合計	1,971	2,185	△214	△9.8

※総収支額は、法適用事業にあつては純損益、法非適用事業にあつては実質収支であり、他会計繰入金等を含む。

## 企業債現在高

(単位：百万円、%)

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	45,747	46,723	△976	△2.1
工業用水道	0	0	0	—
電気	401	448	△47	△10.5
病院	9,748	11,197	△1,449	△12.9
下水道	158,292	164,732	△6,440	△3.9
市場	1,099	598	501	83.8
観光施設	479	409	70	17.1
宅地造成	1,658	726	932	128.4
駐車場整備	128	140	△12	△8.6
介護サービス	719	764	△45	△5.9
合計	218,270	225,736	△7,466	△3.3

## 他会計繰入金

(単位：百万円、%)

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	1,967	1,920	47	2.4
工業用水道	0	0	0	—
電気	0	0	0	—
病院	3,827	3,710	117	3.2
下水道	12,904	12,435	469	3.8
市場	2	13	△11	△84.6
観光施設	103	535	432	△80.7
宅地造成	8	5	3	60.0
駐車場整備	59	55	4	7.3
介護サービス	72	64	8	12.5
合計	18,941	18,737	204	1.1

## 累積欠損金 ※法適用事業のみ

(単位：百万円、%)

区分	令和5年度	令和4年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	467	545	△78	△14.3
工業用水道	4	2	2	100.0
電気	0	0	0	—
病院	5,503	14,276	△8,773	△61.5
下水道	701	799	△98	△12.3
市場				
観光施設	206	1,480	△1,274	△86.1
宅地造成				
駐車場整備				
介護サービス				
合計	6,882	17,102	△10,220	△59.8

## 第1回「CATCH the STAR ミュージックフェス（星フェス）2024」初開催

令和6年11月29日

文化政策課

若者の音楽活動の活性化及び人材育成等を図るため、県内の中学・高校生等を対象に、日頃の活動成果を発表するミュージックフェスを初開催しました。30組の応募の中から予選審査を勝ち抜いた13組30人がパフォーマンスを行い、プロミュージシャンからの専門的なアドバイスもあり、今後の音楽活動に繋がる貴重な機会となりました。

### 開催結果

- (1) 日時・会場 令和6年11月10日（日）14:00～16:45 ・とりぎん文化会館小ホール  
(2) 参加資格 県内の学校に通う中学・高校生又は県内在住の高校生年齢の方  
(3) 出場者 30組から予選審査を通過した13組・30人（募集期間：7月26日～9月17日）  
・ボーカル部門：4組・4人（中学生2組・高校生1組・高専生1組）  
・演奏・バンド部門：9組・26人（中学生2組・高校生7組）

(4) 当日来場者 約300人

(5) 表彰

「ベストパフォーマンス賞」×2組

○Suchus（さちうす）

- ・米子市内の複数の高校から集まった5人組バンド。
- ・まとまり感のあるクオリティの高い演奏が評価された。

○heresy（へれしー）

- ・青翔開智高校1年生。アコースティックギターの弾き語り。
- ・存在感、世界観、観客をひきつける歌声とリズム感が評価された。

「オーディエンス賞（会場投票）」×1組

○NO PLAN's（のーぷらんず）

- ・鳥取東高校と八頭高校の2年生による4人組バンド。
- ・会場を巻き込むパフォーマンスで観客を大いに盛り上げた。

(6) アドバイザー 鳥取市在住のプロミュージシャン・レイルステレオ氏及びサポートメンバー

(7) 応募者の声

- ・僕らの作る音楽で鳥取を盛り上げたい。
- ・大好きな歌と大好きな仲間と一緒にステージに立ち、想いを伝えられたらどんなに素敵だろうと思い応募しました。
- ・他校の同世代の方と交流することがないため、他校の方と交流したい。

(8) 来場者の声

- ・技術力に関わらず、どの出演者もしっかりと自分の中にある音楽を表現していて良かった。 ・心に響くものがあってとても感動しました。
- ・このフェスずっと続けていただきたいです。

(9) 主催 CATCH the STAR ミュージックコンテスト実行委員会  
(メンバー：県内音楽関係者、高校生の保護者、大学生、県教育委員会)



## 県立美術館の貸館利用予約及び開館前利活用の状況等について

令和6年11月29日  
地域社会振興部美術館

### 1 開館後の貸館利用予約

県民ギャラリー(約500㎡、分割利用可)をはじめ、ワークショップができるスタジオ(水道設備有り)やホール、3階まで吹抜けのひろま、半屋外のえんがわなどの利用予約の受付を行っています。

・令和7年度上半期分(令和7年3月30～9月30日)	令和6年 5月21日～受付中
・令和7年度下半期分(令和7年10月1日～令和8年3月31日)	令和6年10月22日～受付中

※県民ギャラリーの利用予定(10月末現在)

催し数28件、開館日数における利用日数 上半期分:約97%、下半期分:約61%

### 2 開館前利活用の状況

今年5月から、館内外を活用した取組を募集し、利用可能なアイデアは実施していただいています。  
《主な活用事例》 ※このほか、美術館主催で毎月15日に県民向け建物内覧会を実施中

- ・鳥取中部観光推進機構主催の納涼祭(7月)
- ・小学校親子会での創作活動(7月) ・保育園親子会での工作ワークショップ(12月)
- ・中学校区金管バンドの演奏会(8月) ・ゴスペルグループによるクリスマスミニコンサート(12月)
- ・フォトウェディング(8月、9月ほか) ・七五三などの写真撮影会(10月) ・成人式前撮り撮影(11月)
- ・倉吉観光MICE協会によるコスプレ撮影会(10月)、モデル撮影会(10月)
- ・中部ふるさと広域連合主催の婚活イベント(10月) ・全国糖尿病週間ブルーライトアップ(11月) など



↑ 11月、館外のライトアップ  
← 8月、全館を使つての撮影  
← 7月、ひろまでの等身大ワークショップ

### 3 開館に向けた主なイベント等

#### (1) 鳥取県立美術館ボランティア「TMOA+(ティーモア・プラス)」研修

ワークショップの企画・運営、イベントの運営サポート、対話鑑賞ファシリテーター、建築ツアーガイドなどの活動を行うボランティアの研修・交流会を開催します。(ボランティア登録者 299名(10月末現在))

11月13日(水)・17日(日)・23日(土)、12月7日(土・祝)	共通研修
12月8日(日)	個別研修(建築ツアーガイド)
令和7年1月中旬～2月上旬予定	交流会

#### (2) 開館直前カウントダウンイベント

開館直前の1月と2月に、主に東部・西部の県民のみなさんにアートを楽しんでいただくコンサート&ワークショップを開催し、開館の周知と機運醸成を図ります。お招きする芸術ユニット「明和電機」は、青い作業服を着用し、作品を「製品」、ライブを「製品デモンストレーション」と呼ぶなど、日本の高度成長を支えた中小企業のスタイルで活動されています。

令和7年1月13日(月・祝)	イオンモール日吉津
令和7年2月15日(土)、16日(日)	イオンモール鳥取北 ※2月15日は明和電機の出演なし

#### (3) 開館記念式典等

令和7年3月30日の開館にあたり、3月28日及び29日に記念式典や内覧会、イベント等を行います。

3月28日(金)	開館記念式典、関係者内覧会、記念シンポジウム(建築編)
3月29日(土)	関係者内覧会、記念シンポジウム(アーティスト編) パレードオンパレード(白壁土蔵群から、伝統芸能や音楽団体による祝賀パレード) ミュージックセレブレーション(えんがわやテラスをステージにした野外音楽祭) 鳥取アート&クラフトマーケット(伝統工芸品、若手アーティスト活動、キッチンカー等)
3月30日(日)	開館(開館記念展「アート・オブ・ザ・リアル」開幕、まんが王国とっとり関連展示 等)

## 淀江産業廃棄物管理型最終処分場の設置許可について

令和6年11月29日  
産業廃棄物処理施設審査課

(公財)鳥取県環境管理事業センター(以下「センター」という。)からの淀江産業廃棄物管理型最終処分場設置許可申請に対し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「法」という。)に基づき許可したので、その概要について報告する。

### 1 設置許可の判断

法に基づき、関係市長(米子市長)から意見を聴取し、周辺住民等の利害関係者から意見書の提出を求め、鳥取県産業廃棄物処理施設審査専門委員会には、これらの意見も提示し、委員意見を聴取した。これらの結果を踏まえ、許可基準への適合を厳格に審査し、許可判断を行った。

### 2 設置許可の概要

(1) 許可の年月日 令和6年11月18日

(2) 経過

令和6年5月31日	センターから産業廃棄物処理施設設置許可申請書の提出
7月5日	告示・申請書等の縦覧開始(1月間)・利害関係者意見等の受付(8月19日まで)
7月19日	第1回鳥取県産業廃棄物処理施設審査専門委員会議(現地視察含む)審査専門委員への個別意見聴取(7月29日～10月1日)
8月26日	関係市長(米子市長)から意見書の提出(8月23日付)
10月8日	第2回鳥取県産業廃棄物処理施設審査専門委員会議審査専門委員への個別意見聴取(10月29日～11月5日)
11月12日	第3回鳥取県産業廃棄物処理施設審査専門委員会議
11月18日	許可判断、許可証の交付

### 3 審査結果の概要

(1) 技術上の基準(法第15条の2第1項第1号基準)

構造設備等(えん堤、地盤対策工、遮水シート、水処理等)は、廃棄物の流出防止に十分な機能、適切な沈下防止対策、地下水等の汚染防止のための十分な遮水構造、大雨に対応した集排水設備等であると判断した。

(2) 生活環境の保全(法第15条の2第1項第2号基準)

生活環境影響調査(現況調査・予測・分析)の結果(大気質・騒音・振動・悪臭・水質・地下水)は、妥当であり、施設の設置計画及び維持管理計画は生活環境の保全等について適正な配慮がなされたものであると判断した。

※放流水等による水質や地下水の利水等への影響は軽微と予測。(福井水源地への影響はない。)

(3) 申請者の能力(法第15条の2第1項第3号基準)

知識及び技能(技術管理者の設置)を有するとともに、施設設置及び維持管理を的確かつ継続的に行う経理的基礎があると判断した。

(4) 欠格要件(法第15条の2第1項第4号基準)

役員等が欠格事由(禁錮以上、環境法令等違反による罰金刑、暴力団員等)に該当しないことを確認した。

### 4 審査専門委員の意見の概要

(1) 許可基準に抵触するとの意見は、なかった。

(2) 許可基準適合の観点以外にも、施設設置及び維持管理等において留意すべき事項(熱溶着に留意した遮水シートの施工、モニタリングデータからの変化傾向の把握、住民にわかりやすい情報公開など)に関する意見があり、その内容は許可通知書により事業者へ通知しており、県としても確認していく。

# 林内閣官房長官による拉致現場視察及び国民のつどい等の開催結果について

令和6年11月29日  
人権・同和对策課

林内閣官房長官による松本京子さんの拉致現場視察、拉致問題に関する国要望及び「国民のつどい in 米子」を下記のとおり開催しました。

※「国民のつどい in 米子」は、平成22年度から15年連続開催。

## 記

### 1 拉致現場視察の概要

- (1) 日 時 令和6年11月24日(日) 10:55～11:20
- (2) 場 所 松本京子さん拉致現場(米子市和田)
- (3) 参加者 林内閣官房長官、松本孟氏(松本京子さんの兄)、知事、米子市長ほか
- (4) 林官房長官コメント
  - 帰りを待ち続ける家族や関係者の気持ちを思うと大変胸が締め付けられる。
  - 全ての拉致被害者の一日も早い帰国を実現するため、政府の責任において最も有効な手立てを講じていく。

### 2 国要望

拉致被害者全員の帰国が一刻も早く実現するよう、政府に県と米子市が要望。

- (1) 日 時 令和6年11月24日(日) 13:10～13:30
- (2) 参加者 林内閣官房長官、赤澤内閣府特命大臣、舞立参議院議員、藤井参議院議員、知事、米子市長、松本孟氏、古都資朗氏、上田淳則氏
- (3) 林官房長官コメント
  - 被害者のご家族からお話を聞いて、改めて解決に向けた決意を新たにしたところ。時間的制約がある中で、解決に向けて取り組んでいきたい。

### 3 国民のつどい in 米子の概要

- (1) 日 時 令和6年11月24日(日) 14:00～16:03
- (2) 場 所 国際ファミリープラザ
- (3) 主 催 国、県、米子市、日南町、大山町、伯耆町、北朝鮮拉致問題早期解決促進鳥取県議会議員連盟、北朝鮮に拉致された日本人を救出するための鳥取の会
- (4) 参加者 302名
- (5) 内 容
  - 拉致被害者等御家族の訴え
    - 松本 孟 氏 (松本 京子さんの兄)
      - 妹が帰ってくる。そのことだけを楽しみに生きている。
    - 古都 資朗 氏 (古都 瑞子さんの弟)
      - 拉致被害者本人ももし元気だったら94歳。私自身も90歳を越えて、なかなか頑張るのも精いっぱい。もう本当に時間がない。
    - 上田 淳則 氏 (上田 英司さんの兄)
      - 総理の手で全員が一日でも早く帰れるようお願いしたい。
  - 講演「拉致問題こそ金正恩政権のアキレス腱」
    - 講師 李 相哲 氏 (龍谷大学教授)
      - 北朝鮮を抑えられるのは、トランプ大統領だけ。今後4年間で最後のチャンス。北朝鮮が恐れる人権問題を突破口に、日本がトランプ氏を動かす必要がある。
  - 高校生のメッセージ
    - 米子東高校1年生 金山 倫子 氏
      - 拉致問題を自分事として考え、次世代に対する継続した学習や対話の機会が必要。
      - 拉致被害者の早期帰国を願う国民の集いが、拉致被害者のためのお帰りの会にできるよう、一刻も早く解決してもらいたい。



<拉致現場視察の様子>



<国民のつどい・高校生のメッセージ>

## 北朝鮮人権侵害問題啓発週間の取組について

令和6年11月29日  
人権・同和对策課

12月10日～16日の「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」において、松本京子さんをはじめ、北朝鮮当局によって拉致されたすべての拉致被害者の一刻も早い帰国が実現されることを願い、拉致問題に関する県民世論を高め、拉致問題の解決に向けた機運を醸成することを目的として、人権啓発の取組を実施する予定です。

### 1 取組内容

#### (1) 「拉致問題啓発ミニコンサート」の実施

ア 日時 令和6年12月14日(土) 14:00～15:00

イ 会場 パープルタウン「パータン広場」

ウ 内容

- ①シンガーソングライター 石川達之(たつゆき)さんによるライブ
- ②シンガーソングライター 山口采希(あやき)さんによるライブ

石川達之 地元(県中部)出身のシンガーソングライター

山口采希 大阪出身のシンガーソングライター。北朝鮮拉致被害者の救出を願って作詞作曲された「空と海のむこう」などを演奏。令和2年11月に開催した「国民のつどい」にも出演。

#### ③拉致被害者御家族の訴え

松本 孟(まつもと はじめ)さんによる拉致問題解決への訴え

#### エ 署名活動等

ミニコンサートの実施と併せてパープルタウン等で署名活動を実施します。

#### オ 主催

鳥取県、北朝鮮拉致問題早期解決促進鳥取県議会議員連盟

#### (2) デジタルサイネージによる啓発

米子市のYYビジョン、鳥取駅、倉吉駅、米子駅において、デジタルサイネージにより北朝鮮拉致問題に関する啓発を行います。

- ・日時: 12月9日(月)～12月22日(日)



米子市YYビジョン(デジタルサイネージ)

#### (3) ブルーリボンライトアップ2024

拉致被害者とその家族の再会を願い、「鳥取駅前風紋広場」、「米子公会堂」においてライトアップを実施します。

- ・鳥取駅前風紋広場/12月10日(火)～12月16日(月)
- ・米子市公会堂/12月13日(金)～12月15日(日)

※ 時間はいずれも17:00～22:00

#### (4) その他

期間中、鳥取県庁本庁舎1階ロビー等において北朝鮮拉致パネル展を行うほか、ラジオCM放送による啓発を行います。

#### 【参考】北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月10日～16日)

「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」(北朝鮮人権法)では、12月10日から同月16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と規定し、北朝鮮による日本人拉致問題、その他北朝鮮当局による人権侵害問題について国民の関心と認識を深めることとされている。

# 米子市民体育館の解体工事延伸に伴う米子アリーナの開館延期について

令和6年11月29日  
スポーツ課

県と米子市が共同で進めている米子アリーナ整備等事業について、米子市民体育館からアスベストが検出され、解体工事が当初想定より時間を要しているため、供用開始時期が2ヵ月遅れる見込みです。

## 1 報告概要

米子市民体育館の屋根材及び天井材からアスベストが検出をされ、処理に係る足場工事や撤去作業が複雑となることから、工期を2ヵ月延長する。

これに伴い、米子アリーナの供用開始も約2ヵ月遅れて、令和9年6月1日となる見込みです。

なお、米子市では、当該撤去工事等に係る変更契約を行う予定ですが、市民体育館解体工事は米子市の単独事業であることから、県の追加負担はありません。(12月米子市議会において付議予定)

## 2 米子アリーナ整備スケジュール

項目	当初計画	変更後(想定)
市民体育館解体	令和6年6月～令和7年3月	令和6年6月～ <b>令和7年5月</b>



※解体期間延長により、アリーナ着工が2ヵ月後ろ倒しになるため、以降のスケジュールも併せて2ヵ月後ろ倒し。

米子アリーナ建設	令和7年4月～令和9年1月	令和7年6月～ <b>令和9年3月</b>
開業準備(2ヵ月間) (既存施設からの備品移転等)	令和9年1月～3月	令和9年3月～ <b>5月</b>
米子アリーナの供用開始	令和9年3月末	<b>令和9年6月1日</b>

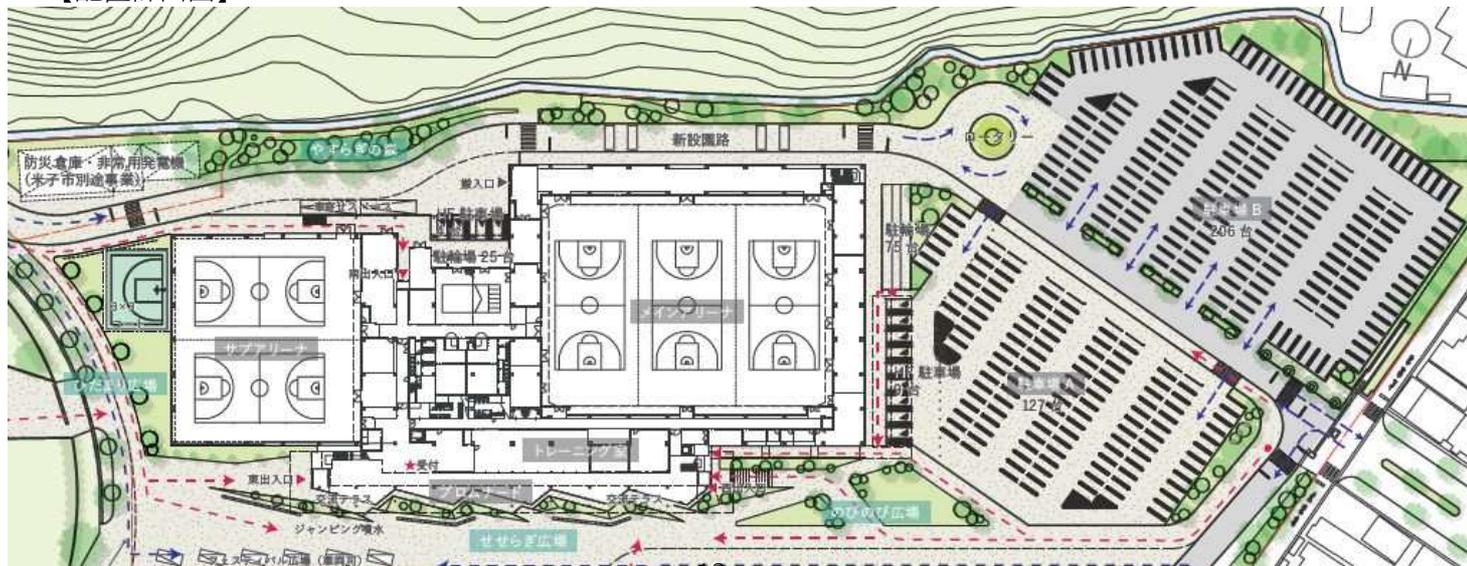
## 3 現在の進捗状況

福祉団体、競技団体等の関係者と意見交換会等も踏まえ、基本設計をとりまとめた状況であり、今後、実施設計に着手をしていきます。

### <基本設計概要>

- ・ 建築面積：9876.39㎡
  - ・ 延床面積：13749.58㎡ (県内最大規模)
  - ・ 階 数：地上2階、地下なし
  - ・ 諸 室：メインアリーナ 2,728㎡ (62m×44m) 観客席：3,068席  
(仮設を含めると4,000席以上)
  - サブアリーナ 1,716㎡ (44m×39m) 観客席：610席
  - 武道場 400㎡ (20m×20m)
  - ・ その他：会議室6室、更衣室、トレーニングルーム、医務室、3×3バスケットコート等を整備
- 駐車場(普通乗用車) 台数333台、ハートフル(車いす使用者専用含む) 駐車場13台  
※東山公園全体で約1,000台

### 【配置計画図】



# 第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会における鳥取県選手団の結果について

令和6年11月29日  
スポーツ課

佐賀県で開催された「第78回国民スポーツ大会」及び「第23回全国障害者スポーツ大会」に参加した本県選手団の成績について、報告する。

## 1 概要

### (1) 参加者数

「第78回国民スポーツ大会」 ・本部役員20名(前回19名) ・監督、選手、トレーナー358名(前回354名)  
「第23回全国障害者スポーツ大会」 ・本部役員11名(前回10名) ・監督、選手、トレーナー49名(前回37名)

### (2) 成績

#### 「第78回国民スポーツ大会」

- ・正式競技40競技の鳥取県選手団獲得得点838点(参加得点400点、競技得点438点)  
前回得点655.5点(参加得点400点、競技得点255.5点)
- ・男女総合成績(天皇杯)33位(前回45位)、女子総合成績(皇后杯)36位(前回43位)

#### 「第23回全国障害者スポーツ大会」

- ・金メダル6個、銀メダル8個、銅メダル10個、メダル獲得率77.4%(前回83.3%)

## 2 総括

○第78回国民スポーツ大会では、天皇杯順位は33位であり前回から12順位を上げた。

- ・セーリング競技(64点)、ホッケー競技(60点)、ローイング競技(53点)が50点以上の大量得点を獲得。
- ・自転車競技(44点)、相撲競技(40点)、バレーボール競技(36点)が30点以上の得点を獲得。

セーリングの瀬川和正選手、船澤奈菜選手の師弟優勝、ホッケーの少年男子初優勝、相撲の少年男子の優勝、パリオリンピックに出場したローイングの古田直輝選手、飛込の三上紗也可選手の優勝等々、多くの選手が活躍。また、今大会の躍進の要因として、平成26年から実施している鳥取ジュニアアスリートが、高校生として少年種別で活躍するだけでなく大学に進学して成年選手としての活躍もあり、3種目で優勝し16種目で入賞と大きく貢献。ジュニア選手の育成が着実に成年選手の底上げに繋がる成果となっている。

○第23回全国障害者スポーツ大会では、金メダル6個、銀メダル8個、銅メダル10個と合計24個のメダルを獲得した。

- ・メダル獲得率は77.4%と前年の83.3%を下回るも、金メダル獲得者は全て初出場者(初出場率40.7%)であり、障がい者スポーツの裾野が着実に拡大していることを示す結果となった。(鳥取県スポーツ推進計画で掲げている目標数値は、メダル獲得率70%以上、初出場率40%)

アーチェリー競技では、今大会初出場の野上亜紀(のがみあき)選手が大会新記録を樹立し優勝。また、2大会ぶりの出場となったバレーボール競技(身体・聴覚)は、初戦で開催県の佐賀を大接戦の末に破るなど大金星を挙げた。

○今後、更にジュニア選手の育成を進め、成年選手の輩出にも繋げていくとともに、必要な環境整備を段階的に進めていく。また、令和15(2033)年の鳥取国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて強化策の検討を進める。

## 3 「国民スポーツ大会(国体)」年度別競技得点及び総合成績(冬季大会含)

区分	71回(H28) 岩手	72回(H29) 愛媛	73回(H30) 福井	74回(R1) 茨城	77回(R4) 栃木	特別(R5) 鹿児島	78回(R6) 佐賀
少年	204.25	197.0	181.75	164.5	143.0	116.0	240.0
成年	149.25	154.5	169.25	149.5	136.5	139.5	198.0
合計	353.50	351.5	351.0	314.0	279.5	255.5	438.0
男女総合成績	42位	42位	40位	43位	44位	45位	33位
女子総合成績	27位	30位	38位	27位	40位	43位	36位

## 4 「全国障害者スポーツ大会」メダル内訳等：佐賀大会

出場競技	出場者数	出場種目数 (延べ)	メダル数			
			金	銀	銅	合計
個人競技						
陸上競技	7	15	3	2	7	12
水泳	2	4	0	2	2	4
アーチェリー	1	1	1	0	0	1
卓球	4	4	2	2	0	4
フライングディスク	2	4	0	2	0	2
ボウリング	1	1	0	0	0	0
ボッチャ	2	1	0	0	1	1
バレーボール(身)	8	1	0	0	0	0
合計	27	30	6	8	10	24

※個人競技への参加は1人2種目以内(リレーを除く)。陸上の出場種目数には4×100mリレーを含む。

## 5 入賞者一覧(別表の通り)

第78回国民スポーツ大会 入賞者一覧

会期	《冬季大会》	スケート競技(北海道)	令和6年 1月27日(土)～ 1月31日(水)
		アイスホッケー競技(北海道)	令和6年 1月30日(火)～ 2月 3日(土)
		スキー競技(岩手県)	令和6年 2月21日(水)～ 2月24日(土)
	《会期前1回目》	5競技(佐賀県)	令和6年 9月 5日(木)～ 9月17日(火)
	《会期前2回目》	8競技(佐賀県)	令和6年 9月21日(土)～ 10月 1日(火)
	《本大会》	27競技(佐賀県)	令和6年 10月 5日(土)～ 10月15日(火)
		※会期前と本大会で3競技重複 開催競技は40競技	
		※一部県外開催競技あり	

競技名	種別	種目	順位	競技得点	個人・団体名(所属)	
陸上	成年男子	やり投	5	4	石坂 力成(鳥取県スポーツ協会)	
		3000mSC	5	4	綱本 幸栄(山梨学院大学)	
		ハンマー投	6	3	小竹 颯人(県立倉吉総合産業高等学校3年)	
	少年男子A	3000m	8	1	石谷 琉輝(米子松蔭高等学校1年)	
		少年男子共通	走高跳	7	2	渡邊 陽斗(鳥取城北高等学校2年)
		少年女子A	100m	2	7	前田 さくら(鳥取敬愛高等学校2年)
水泳	競泳	成年男子	100m平泳ぎ	6	3	本田 航平(大久保恒産)
		成年女子	100m背泳ぎ	6	3	宮城 歩優(中京大学)
		少年女子A	200m背泳ぎ	8	1	上杉 凜(米子北高等学校2年)
	飛込	成年女子	飛板飛込	1	8	三上 紗也可(日本体育大学大学院)
			高飛込	3	6	安田 舞(日本体育大学)
			ダブルスカル	1	24	古田 直輝(NTT東日本) 野口 皓平(米子市役所)
ローイング	成年女子	舵手つきクォドルプル	7	10	高島 美晴(NTT東日本) 権代 優里(県立米子工業高等学校) 川吾 奈々子(鳥取大学) 岩崎 江里(鳥取大学) 三中 心花(明治大学) 木下 万象(鳥取大学)	
		シングルスカル	1	8	岡本 成世(鳥取城北高等学校2年)	
	少年男子	ダブルスカル	6	9	重吉 駿楽(鳥取城北高等学校3年) 金谷 青和(鳥取城北高等学校2年)	
		シングルスカル	7	2	石倉 莉子(県立米子南高等学校2年)	
	ホッケー	少年男子		1	60※1	井上 辰彦 田中 竜次 道端 晴也 大西 礼斗 林 夏綱 宮脇 壮史(県立八頭高等学校3年) 河原 元 中口 一輝 柳原 一輝 酒井 琳太郎 紅盛 竜雅(県立八頭高等学校2年) 仲村 颯真 葉狩 大翔(県立八頭高等学校1年)
			ビーチバレーボール	3	18	小田井 康祐(県立鳥取中央育英高等学校3年) 徳山 天(県立鳥取中央育英高等学校1年)
ビーチバレーボール			3	18	横山 陽奈子(県立米子西高等学校3年) 阿部 夏奈(県立米子西高等学校3年)	
男子			トランポリン	4	5	上田 乃維(慶応義塾大学)
女子			トランポリン	6	3	長澤 萌葉(サンライズさんこう)
レスリング			成年男子	グレコローマンスタイル 7.7kg級	5	2.5
セーリング	成年男子	ILCA7級	1	8	瀬川 和正(鳥取県スポーツ協会)	
		470級	5	12	小泉 凱皇(鳥取県スポーツ協会) 宮崎 朝光 (鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課)	
	成年女子	セーリングスピリッツ級	3	18	池淵 砂紀 (鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課)	
	少年男子	ILCA6級	6	3	永井 天音(法政大学)	
	少年女子	ILCA6級	1	8	井上 航汰(米子工業高等専門学校1年)	
		420級	4	15	船澤 奈葉(県立米子東高等学校2年) 森山 伊織(県立境高等学校2年) 林 深姫(県立境高等学校2年)	
ウエイトリフティング	少年男子	クリーン&ジャーク	4	5	田中 絃示(県立鳥取湖陵高等学校3年)	
		スナッチ	4	5		
自転車	男子A	スプリント	6	3	池田 倫之(順天堂大学)	
		ポイントレース	5	4	林原 聖真(明治大学)	
		ロードレース	4	5	林原 聖真(明治大学)	
		ポイントレース	3	6	吉田 奏太(県立倉吉西高等学校2年)	
	男子B	ロードレース	3	6	吉田 奏太(県立倉吉西高等学校2年)	
		男子混合	4kmチームパーシュート	6	9	池田 倫之(順天堂大学) 釜田 佳典(中央大学) 林原 聖真(明治大学) 吉田 奏太(県立倉吉西高等学校2年) 宮川 結斗(県立倉吉西高等学校2年)
	女子	ケイリン	6	3	濱口 夕海(法政大学)	
		スプリント	7	2	北中 成美(県立倉吉西高等学校3年)	
チームスプリント		7	6	濱口 夕海 相見 涼花(法政大学) 北中 成美(県立倉吉西高等学校3年)		
相撲	成年男子		5	※2	アルタンゲレル・ソソルフー(社会福祉法人あすなろ会)	
	少年男子		1	40	加藤 哀翔 バヤスガラン・ムンフビルグーン 藤村 隆三郎 三橋 条ノ真(鳥取城北高等学校3年) 西村 和真 井上 泰我 小林 梅太(鳥取城北高等学校2年)	
馬術	成年男子	トップスコア	5	4	山本 一(ポニースマイル)	
弓道	成年女子	近的	5	12	竹内 陽子(鳥取市弓道協会) 長谷 紗希(鳥取大学医学部) 小原 綾佳(鳥取県スポーツ協会)	
	少年男子	遠的	7	6	美松 蒙輝(県立倉吉西高等学校3年) 森田 終馬 木村 蒼太(県立倉吉西高等学校2年)	
ライフル射撃	成年男子	CFP60	6	3	湯ノ口 弘之(鳥取県警察)	
	少年男子	BP60J	6	3	中島 拓音(県立米子工業高等学校3年)	
スポーツクライミング	少年男子	リード	6	9	山根 終馬(県立米子西高等学校3年) 藤田 楓(鳥取城北高等学校2年)	
	少年女子	ボルダー	8	3	北川 ひかり(県立倉吉東高等学校2年) 福光 蒼里(県立鳥取中央育英高等学校1年)	
カヌー	成年女子	スラローム K-1	15G	8	1	福馬 つばさ(ネオキャリア)
		ワイルドウォーター K-1	1500m	2	7	福本 かな子(県立米子白鳳高等学校)
トライアスロン	成年男子		3	6	岩本 敏(セクダムファシリティ)	
	成年女子		5	4	池口 いずみ(真生幼稚園)	
競技得点合計				438		

【入賞者数】 17競技 54種目 83名 (昨年は16競技、42種目、73名、255.5点) ※人数は実人数

【最終成績】 天皇杯838点 33位 皇后杯485点 36位

※1: 滋賀県と同率優勝(獲得得点は60点)

※2: 得点外種目

## 第23回全国障害者スポーツ大会 入賞者一覧

会 期 《本大会》 14競技 (佐賀県)

令和6年10月26日(土)～10月28日(月)

競技名	種別	種目	順位	個人・団体名 (所属)
陸上	身体・1部	50m	3	板倉 昊大 (鳥取県立鳥取聾学校)
	身体・1部	ソフトボール投げ	4	板倉 昊大 (鳥取県立鳥取聾学校)
	身体・1部	800m	2	宮本 清斗 (鳥取市立河原中学校)
	身体・1部	1500m	4	宮本 清斗 (鳥取市立河原中学校)
	知的・少年	50m	5	青木 崇弥 (鳥取県立琴の浦高等特別支援学校)
	知的・少年	立幅跳	1	青木 崇弥 (鳥取県立琴の浦高等特別支援学校)
	知的・少年	50m	1	尾崎 心春 (鳥取県立琴の浦高等特別支援学校)
	知的・少年	立幅跳	3	尾崎 心春 (鳥取県立琴の浦高等特別支援学校)
	知的・少年	100m	3	角 卓磨 (鳥取県立米子養護学校)
	知的・少年	立幅跳	1	角 卓磨 (鳥取県立米子養護学校)
	知的・少年	100m	2	多久和 英嗣 (養和会)
	知的・少年	立幅跳	3	多久和 英嗣 (養和会)
	知的・青年	50m	3	高本 都美 (琴の浦クラブ)
	知的・青年	立幅跳	3	高本 都美 (琴の浦クラブ)
	知的	4×100mリレー	3	尾崎心春・多久和英嗣・青木崇弥・角卓磨
水泳	身体・1部	25m自由形	3	中村 仁士
	身体・1部	50mバタフライ	2	中村 仁士
	知的・青年	25m自由形	1	山根 真奈
	知的・青年	25m背泳ぎ	3	山根 真奈
アーチェリー	身体	コンパウンド30 ダブルラウンド	1	野上 亜紀 (鳥取県身体障害者アーチェリー協会)
卓球・サウンドテーブルテニス	身体・1部	一般卓球	2	濱津 志織
	知的・青年	一般卓球	2	石田 瑠輝
	精神	一般卓球	1	中田 大翔
	身体・2部	サウンドテーブルテニス	1	太田 博登 (鳥取県立鳥取盲学校)
フライングディスク	身体・2部	アキュラシー	8	岸本 勝 (鳥取県障がい者フライングディスク協会)
	身体・2部	ディスタンス	6	岸本 勝 (鳥取県障がい者フライングディスク協会)
	知的・青年	アキュラシー	2	谷口 敬子 (公益財団法人鳥取県スポーツ協会)
	知的・青年	ディスタンス	2	谷口 敬子 (公益財団法人鳥取県スポーツ協会)
ボウリング	知的・少年	ボウリング	4	市川 翔大
ボッチャ	身体	ボッチャ	3	内藤佳良子・松下真一郎
バレーボール	身体・聴覚	バレーボール	4	林則和・西村秀正・福本和巳・前島浩二 前島博之・原田靖浩・細田彩斗・倉本晃多

# ねんりんピックはばたけ鳥取2024の開催結果について

令和6年11月29日  
ねんりんピックはばたけ鳥取2024 実施本部事務局

第36回全国健康福祉祭とつとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)が、10月19日から22日まで県内各地で開催された。初日はあいにくの荒天となり、開会式会場の変更を余儀なくされたが、2日目以降は全ての交流大会やイベントはほぼ予定どおりに行われた。

本大会では、鳥取県代表参加選手団のうち、延べ9名、4団体が優勝するなど地元選手が大活躍したほか、地域文化伝承館、ふれあい広場等のイベントも賑わいを見せ、盛会のうちに閉幕した。

なお、当大会の公式開催結果報告については、令和7年2月発行予定の大会報告書をもって代えさせていただきます。

## 大会総括

■参加人数 延べ54万人

■経済効果 130億円超 (いずれも事務局速報値)

■鳥取県選手団 681名(選手:669名、役員:12名、俳句を除く28種目)

※敬称略

・最高齢 <男性>石川吉人 96歳 弓道、今倉和夫 96歳 民謡  
<女性>秦 恒子 92歳 ゲートボール

・成績

優勝者 マラソン:(3km70歳未満女子)河崎靖恵、(10km70歳以上男子)徳永和義  
水泳:(25m 背泳ぎ・65~69歳男子)八波淳一、(25m 自由形・65~69歳男子)小山幸伸  
(25m 背泳ぎ・70~74歳女子)前田京子、(50m 背泳ぎ・65~69歳男子)八波淳一  
(50m 自由形・65~69歳男子)小山幸伸、(50m 平泳ぎ・65~69歳女子)南家道子  
将棋:(個人)加登脇秀樹 剣道:(団体)鳥取県 A サッカー:(団体)マジカル60  
バウンズボール:(団体・男子)若葉台、(団体・女子)スワン

※その他上位入賞者は別添資料のとおり。



岐阜県へ大会旗引継ぎ(閉会式)

## ■交流大会

県下全19市町村でスポーツ、文化計29種目の交流大会が市町村実行委員会の主管で開催された。参加者からは、以下のような声が寄せられた。

<主な声>

- ・ねんりんピックでは大変心温まる気遣いのあるおもてなしや運営で、楽しくプレイさせていただきました。
- ・とても勉強になり良い経験になった。新たな目標が出来て良かった。(バウンズボール・倉吉市)
- ・私は国体などの各種全国大会には参加して来ましたが、今回の鳥取でのねんりんピックほど盛大な大会は初めてです。(テニス・鳥取市)
- ・全国から集まり、ポートを浮かべ、エリア、世代を越えた交流。そのためにやるべきことは何かを的確に把握されていたと感銘した次第です。
- ・米子の街を挙げての歓迎、ボランティアやスタッフの皆さんの優しさ、心に残る大会でした。(ローイング・米子市)
- ・eスポーツがねんりんピックに採用されて、人生の目標のひとつになった。eスポーツはオンラインでも対戦できる。ねんりんピックを通じて、全国に仲間が出来た。(eスポーツ・境港市)

## ■おもてなし等

ようこそようこそ鳥取県運動を展開し、県内小中学生等が観光名所や名産品等を描いたご当地歓迎応援幟を交流大会会場に掲出したほか、プランター花を各会場、駅・空港等に設置して歓迎機運を高めた。各交流大会会場では、各開催地の郷土芸能披露や地元料理のふるまい等で選手団を歓迎した。

また、大会記念品として参加選手団全員に名前入り智頭杉コースターを贈呈し、鳥取大会を思い出す良き記念になるとの選手の声も届いている。

## ■観光等

会期中には、参加選手団が鳥取砂丘をはじめ、水木しげるロード等の県内主要観光地を訪問し、観光地のほか駅構内の土産物店、道の駅等でも家族、友人向けに多くの土産物を購入された。

## 大会レガシーの継承

本大会は高齢者の活躍、生きがい発揚、社会参画、世代を超えた交流推進等多くの分野で成果を生み出した。開催結果を振り返り、大会レガシーを検証して今後を引き継ぐため、ねんりんピックレガシー会議を12月下旬または1月中旬に開催する予定。

ねんりんピックはばたけ鳥取2024 鳥取県選手団の主な成績

種目	試合形式	区分	チーム名・個人名	結果	成績内容
ソフトテニス	【団体】		トリバー鳥取	3位	
ゴルフ	【個人】	65歳～69歳	西村 彰	4位	
マラソン	【個人】	【3 km】	70歳以上/男子	福田 恵	6位
			70歳未満/女子	河崎 靖恵	1位
		【5 km】	70歳以上/男子	西橋 孝政	6位
			70歳未満/男子	深田 米治	7位
		【10 km】	70歳未満/女子	永海 昌子	4位
			70歳以上/男子	徳永 和義	1位
剣道	【団体】		鳥取県A	1位	
			鳥取県B	3位	
ローイング	【団体】	高齢者の部/男子	米工漕友会	2位	
水泳	【個人】	【25m】	自由形：60～64歳/男子	藤原 彰二	3位
			背泳ぎ：65～69歳/男子	八波 淳一	1位
			自由形：65～69歳/男子	小山 幸伸	1位
			平泳ぎ：65～69歳/女子	南家 道子	3位
			自由形：65～69歳/女子	淵見 恵子	3位
			背泳ぎ：70～74歳/男子	大江 慎一	2位
			背泳ぎ：70～74歳/女子	前田 京子	1位
			自由形：75～79歳/男子	北農 秀雄	3位
			平泳ぎ：75～79歳/女子	井上 佳子	3位
		【50m】	自由形：60～64歳/男子	林 栄和	2位
			自由形：60～64歳/男子	藤原 彰二	3位
			背泳ぎ：60～64歳/女子	福永 節子	3位
			背泳ぎ：65～69歳/男子	八波 淳一	1位
			自由形：65～69歳/男子	小山 幸伸	1位
			平泳ぎ：65～69歳/女子	南家 道子	1位
			背泳ぎ：70～74歳/男子	大江 慎一	2位
			背泳ぎ：70～74歳/女子	前田 京子	2位
			バタフライ：75～79歳/女子	高松 美恵子	3位
	背泳ぎ：85歳以上/男子	植田 武郎	2位		
【混合リレー】	【100m】	フリー：280歳以下の部 メドレー：281歳以上の部	(右に記載) (右に記載)	2位 3位	藤原 彰二、淵見 恵子、小山 幸伸、南家 道子 前田 京子、祖田 栄一、北農 秀雄、日下部 みどり
グラウンド・ゴルフ	【個人】	男子の部	駒川 洋	2位	
			谷本 いく代	3位	
		女子の部	黒田 光子	5位	
			前田 好枝	6位	
			駒川 久美子	8位	
ボウリング	【団体】		white Leeker	3位	
	【個人戦】	男子の部	今村 忠雄	2位	
			沢 貴輝	3位	
			中川 行雄	5位	
		女子の部	長谷 保子	4位	
			坂田 和子	5位	
サッカー	【団体】		マジカル60	1位	グループG
ソフトバレーボール	【団体】		ル・コック	2位	第1位グループ/Bブロック
ウォークラリー	【団体】		20世紀梨	7位	白壁コース
			かみじちフレンズ	7位	打吹コース
太極拳	【団体】		とっとり大栄ペアーズ	4位	
バウンドテニス	【団体】	BTラリー	大栄チャレンジーズ	2位	
バウンスボール	【団体】	男子の部	若葉台	1位	
			AOYA弥生人	2位	
	【団体】	女子の部	スワン	1位	
			かるバウンスボール	2位	
囲碁	【団体】		中部Aチーム	6位	
	【個人】		池口 晴男	全勝賞	4勝(絶唱ブロック)
将棋	【団体】		砂丘と大山	3位	
	【個人】		加登脇 秀樹	1位	組：新甘泉
健康マーじゃん	【個人】		下崎 恂	3位	夏いちごブロック
eスポーツ	【団体】		境港さわやかコットンボール	3位	
			南部町・天津	5位	ベスト8

種目	部門	賞名	題名	出品者名
美術展	【日本画】	銅賞	新緑の山	徳永 幹
	【工芸】	銀賞	しゃんしゃん	山田 武津男
	【書】	銀賞	われならぬ	木嶋 博美
	【写真】	銅賞	小春日和	長谷川 利子

# 県内文化財の新規国登録について

令和6年11月29日  
文 化 財 課

令和6年11月22日（金）に開催された国の文化審議会（会長 <sup>しまたにひろゆき</sup> 島谷弘幸 独立行政法人国立文化財機構理事長）は、県内3カ所3件の建造物を国登録有形文化財として登録するよう文部科学大臣に答申しました。

## 記

### 1 建造物の新規国登録について

#### (1) 文化財の名称 3カ所3件

- ① 旧米子角盤町郵便局舎（YORAIYA 角盤）（米子市角盤町3丁目82）1件
  - ② 生田家住宅主屋（西伯郡南部町東上1010）1件
  - ③ 旧山陰合同銀行根雨支店店舗（日野郡日野町根雨字屋敷466）1件
- 計3件

#### (2) 文化財の特徴

文化財名	特徴等	建設年代等
① きゆうよなごかくばんちよう 旧米子角盤町 ゆうびんきょくしゃ 郵便局舎 よらいやかくばん (YORAIYA 角盤)	米子市公会堂の近くに位置する旧郵便局舎、近年まで一部を書店として利用していたが、令和6年4月からは交流施設として活用されている。 建物は木造二階建、寄棟造、瓦葺きで、外壁を下見板張とする。一階はかつて事務所や宿直室など複数に分かれていたが、現在は一室となっている。二階は床の間付きの座敷を配する。下見板張りの壁と縦長窓などからなる洋風の外観が、地域景観をつくりだしている。	昭和10年建築 /平成元年頃・令和5年改修
② いくたけじゅうたくおもや 生田家住宅主屋	南部町で初めての登録文化財。 主屋内部の東を土間とし、土間上にみられる密に組まれた梁組は見事である。土間の西には部屋を並べる。主座敷では天井を高く張り、庭に面して縁を廻す。床の間まわりには複数の樹種を用いており、時代の流行を取り入れている。欄間の組子も繊細で、庇を支える持ち送り材等にも彫刻が施され、華やかな近代和風民家である。	明治35年頃建築 /昭和52・平成15年改修
③ きゆうさんいんごうどうぎんこう 旧山陰合同銀行 ねうしてんてんぼ 根雨支店店舗	出雲街道に面する、旧銀行店舗。石造風にみせた木造の寄棟造の建物で、内部の正面側は当初は吹き抜けであったが、現在は昭和50年頃に貼られた天井で、室内から当初の天井を見ることはできない。 正面には付け柱を並べるなど、近代の都市部の銀行建築に多く見られるデザインを取り入れており、根雨の歴史的景観のアクセントとなっている。	昭和2年建築 /昭和54年頃改修

【位置・写真】

1. 旧米子角盤町郵便局舎（YORAIYA 角盤）



位置図



外観



2階の床間付きの座敷

2. 生田家住宅主屋



位置図



外観



織細な組子をもつ座敷

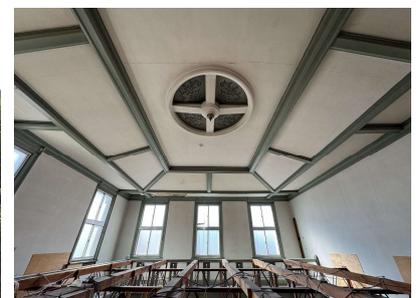
3. 旧山陰合同銀行根雨支店店舗



位置図



外観



当初の天井

(3) 今回、国で答申が行われる建造物の概要

	今回答申分		累計
登録数	129件		14,432件
時代別登録件数	江戸以前	14件	2,582件
	明治	34件	4,523件
	大正	22件	2,923件
	昭和	59件	4,404件

(4) 鳥取県の状況

鳥取県の国登録文化財、国・県指定文化財総数（今回登録後・未告示含む）

国登録文化財	国指定・選定文化財	県指定・選定文化財	( )内は建造物の数 ※「彫刻及び建造物」 1件含む
(258)	(18)	(27) ※	
264	127	332	

## とっとり弥生の王国フェスタ(むきばんだフェスタ・青谷かみじちフェスタ)の開催について

令和6年11月29日  
とっとり弥生の王国推進課

令和6年度「とっとり弥生の王国フェスタ」について、むきばんだ史跡公園及び青谷かみじち史跡公園周辺において、それぞれ開催しましたので、次のとおり報告します。

### ■ むきばんだフェスタ

県内外の考古系施設による「特別古代体験」や、竪穴住居や高床倉庫が複数復元されている「弥生のムラ」一体を会場にしての「ステージイベント」のほか、昨年度に続いて様々な店が集う「よなご・マルシェ」を開催した。

- (1) 日 時 令和6年10月13日(日) 午前10時から午後4時まで
- (2) 会 場 むきばんだ史跡公園
- (3) 参加者 約2,500人
- (4) 内 容

#### ア 特別古代体験

○県内外13団体による鹿角を材料にしたものづくりや土器接合、狩猟をモチーフにした体験などを実施。

#### イ ステージイベント

○地元高校生による郷土芸能、アーティストによる民族楽器ライブ等を実施。

#### ウ よなご・マルシェ

○飲食や物販、ワークショップなど県内外38店舗が参加。



( 狩人体験 )



( ステージイベント )

### ■ 青谷かみじちフェスタ

当日は青谷かみじち史跡公園の来園者3万人達成となり、記念セレモニーも併せて実施した。「地元郷土芸能」「なりきり弥生人コンテスト」などのステージイベントのほか、地元協力店舗による弥生メニューの飲食や物販など青谷地域の郷土色を大いに発信するイベントとして県内外からの来場者があった。

- (1) 日 時 令和6年11月3日(日・祝) 午前10時から午後3時まで
- (2) 会 場 青谷かみじち史跡公園及び青谷町体育館ほか  
※荒天の影響によりメインイベントの気球体験は中止したほか、主会場を青谷町体育館に変更し開催した。

(3) 主 催 鳥取県・鳥取市・青谷地域にぎわい創出実行委員会

(4) 参加者 約1,500人

(5) 内 容

#### ア オープニングセレモニー・ステージイベント

○「来園者3万人達成！記念セレモニー」と知事、弥生人そっくりさん 吉田昌弘氏などによる鏡割りなどを実施。

○地元団体による郷土芸能や中高生による吹奏楽演奏などのほか、青谷高生徒が制作した遺跡キャラクターによるクイズラリーを実施。

#### イ 弥生の体験・交流・まなびコーナー

○県内外の8団体による勾玉や分銅型土製品づくりなどの弥生体験、地元の因州和紙を使ったワークショップや展示などを実施。

#### ウ 飲食・物販コーナー

○古代米や木の実など弥生にまつわる食材を用いたカレーなど話題のメニューをそろえた飲食や物販など地元を中心とした32団体が出店。



( 来園者3万人達成！記念セレモニー )



( 土器パズル体験 )

## 鳥取県中部における「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024」関連行事の実施及び参画について

令和6年11月29日  
中部総合事務所県民福祉局

「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024」の開催にあわせ、全国から来県された選手等関係者へのおもてなしと来春開館する県立美術館のPRを兼ねて、中部総合事務所が企画・実施に携わったイベントの開催状況について報告します。

### 1 県立美術館でのおもてなし

- (1) 日 時 令和6年10月20日(日) 10:30~15:00 (\*シールラリーは15:30まで)
- (2) 主 催 中部総合事務所(直営事業)
- (3) 場 所 県立美術館
- (4) 来場者数 約700人
- (5) 主な内容

#### ○煎茶ふるまい

・(公財)小笠原流煎茶道鳥取第一支部の協力で約200名に煎茶を提供した。

用意した人数分が終了時間より前になくなる程、盛況であった。

#### ○書道パフォーマンス、書道パフォーマンス体験

・湯梨浜学園中学校・高等学校書道部による書道パフォーマンスの披露のほか、生徒の指導により専用用具での体験機会を提供した。

#### ○中部地震紹介パネル展示

・8年前の鳥取県中部地震に際して県内外からの温かい支援に対する感謝の意を込めてパネルを展示した。また同日開催の福高祭のPRも行った。

#### ○シールラリー

・県立美術館・エースパック未来中心・福高祭会場・倉吉博物館の4ヶ所を回るシールラリーを実施した。各チェックポイントでは行列もでき、用意した景品560個が早々となくなるなど活発な動きがみられた。



### 2 「福高祭 2024」でのおもてなし

- (1) 日 時 令和6年10月20日(日) 10:30~15:30
- (2) 主 催 福高祭 2024 実行委員会(実行委員長・小林健治倉吉銀座商店街振興組合理事長)
- (3) 場 所 打吹回廊、打吹回廊駐車場(倉吉市明治町)
- (4) 来場者数 約7,000人
- (5) 主な内容

#### ○アートトークショー及びバルーンリリース

・南海キャンディーズ・しずちゃんと平井知事が、アートに係る軽妙なトークを繰り広げ、会場を沸かせた。

・平井知事、広田倉吉市長及び小林実行委員長等9名が、ステージ上で鳥取県中部地震からの復興と福高を願って会場参加者とともに一斉にバルーンリリースを実施した。

#### ○倉吉やきとりフェス 2024 in福高祭

・令和7年に倉吉市で開催予定の「やきとり JAPAN フェスティバル 2025 in倉吉」のプレイベントとして、「倉吉やきとりフェス 2024 in福高祭」が同時開催され、約3,000人が来場した。県内からは2店舗(とり甚(倉吉市)、北の大地(鳥取市))、県外からは3店舗(愛媛、香川、福岡)が出店し、中には1時間待ちの行列もできるなど活況を呈し、フェスティバル本大会に向け弾みをつけた。

#### ○シールラリー

・県立美術館、エースパック未来中心及び倉吉博物館と連携し福高祭会場内でもシールラリーのチェックポイントを開設し来場者に各会場への周遊を喚起した。

